


|                         |   |   |                            |
|-------------------------|---|---|----------------------------|
| 第261回<br>都市懇サロン<br>レポート | 都市懇サロン第261回 Web<br>「テーマ：NTTグループで取り組む街づくり」   |   |                            |
| 講師                      | (株)NTT アーバンソリューションズ総合研究所 取締役<br>街づくりデザイン部長 今中 啓太さん  | 開催日   | R4年6月14日(火)<br>18:00~20:00 |
| 講師<br>プロフィール            | 1990(H2)年4月 日本電信電話(株) 建築部入社<br>1992(H4)年12月 (株)NTT ファシリティーズ首都圏支店<br>1994(H6)年2月 (株)NTT 建築総合研究所<br>コミュニケーションデザイン社出向<br>1996(H8)年7月 (株)NTT ファシリティーズ首都圏支店<br>住宅設計室<br>2002(H14)年4月 同社 都市・建築設計本部<br>2006(H18)年4月 NTT 都市開発 (株) 開発部門<br>2018(H30)年7月 同社 都市建築デザイン部<br>2021(R3)年7月~ (株)NTT アーバンソリューションズ 総合研究所<br>現職         |  |                            |
| お話の概要                   | NTT とまちづくり<br>⇒不動産利活用、地域社会・経済の活性化への貢献<br>街づくり事例<br>⇒1. 仙台市：エコシステム、地域連携協定<br>2. 原宿：環境対応（開発案件 実証実験 飲食店舗 オペレーション）<br>3. 中野坂上：快適・健康の住まい（開発案件 実装実験）<br>4. 世田谷 仙川：エリアマネジメント<br>5. 奥原宿：人流データ（開発案件 実証調査）<br>6. 長崎出島：人流データ（民間指定管理者の施設活性化 マーケティング戦略への活用）<br>7. 名古屋 東桜：防災・避難（ICT 趣味レーション活用）<br>8. 池袋・千葉：歩道・公園（データと現地調査）<br>まとめ |   |                            |
| 意見交換<br>の概要             | ○今回取り組んでいる人流データの特徴、狙いどころ<br>⇒提供データには各々特徴がある<br>場面ごとに使用するデータを整理出来はじめているのが現状<br>○新たなまちづくりの提案につなげていく中で、異なるデータを掛け合わせる等の想定<br>される今後の見通し<br>⇒実証に際し、行政・エリアの近隣の商店街を含めた話をいかに進められるか<br>フードロスについては条件ごとに物流データの整理が必要<br>○スマートポール導入で可能なこと、メリット<br>⇒照明と併せてデータ収集が可能<br>スマートポールに搭載するもの次第でデータ収集の可能性は広がる                               |   |                            |
| 記録者の<br>ひとこと            | 情報技術を取り入れていくための実証実験等が進み、将来的に導入されていくことが検討される中で、私たちコンサルタントは将来の技術進化へ柔軟に対応できるまちの姿を考えていくことも必要になってくると思いました。<br>《都市懇サロン運営部会 委員 佐藤 駿》   |   |                            |